

# ASK ニュース

Vol.0248

2017年4月17日(月)

担当：MS事業部 中嶋

〒460-0002

名古屋市中区丸の内 3-22-21

損保ジャパン日本興亜名古屋ビル 1F

ASK 税理士法人

TEL 052-971-1122 FAX 052-971-4488

## 組織の3要素

### はじめに

人は何らかの組織に所属しています。ビジネスマンはもちろん会社という組織に所属しています。では「組織」とは何でしょうか。今回は「組織」についてお話させていただきます。

### 組織とは？

組織とは「意識的に調整された2人またはそれ以上の人々の活動や諸力のシステム」と、アメリカの経営学者のチェスター・バーナードは定義しています。つまり、目的を達成するために、複数の人が集まってお互いに協力し合い活動する集まりが組織だと言っています。

組織が成立するためには、「共通目的(組織目的)」、「協働意思(貢献意欲)」、「コミュニケーション」の3つの要素が必要とされています。

### 共通目的(組織目的)

組織を構成する人が同じ目的を持っている必要があります。ばらばらの目的で集まっている集団では組織とはなりません。会社で言う「経営理念」や「経営ビジョン」にあたります。

組織の目的が、個人の目的と必ずしも一致する必要はありませんが、その目的が組織全体にとってどのような意味があるかを、構成する個人が理解している必要があります。

### 協働意思(貢献意欲)

協働意思(貢献意欲)とは、共通目的を達成しようとする意欲のことです。集まったは良いが、やる気がなければ、組織は成立しません。個人が組織から得られる価値が、組織に提供する活動としての貢献を上回らなければ、個人の協働意欲は失われてしまいます。すなわち、得られる価値 $\geq$ 貢献の状態を維持することが、協働意欲を確保するために必要となります。

### コミュニケーション

共通目的と貢献意欲をつなぎ合わせるものがコミュニケーションです。組織を構成する人達の間で必要な情報の伝達が行われないと、組織として意思決定を行うことができません。組織内でコミュニケーションが行われることによって、協働意欲が目的を達成するための活動に結びつき、組織のまとまりが維持できるようになります。

### おわりに

組織について考えると、貢献する意欲がある人たちが、円滑なコミュニケーションを行う集団が、目的達成のためには理想であることがわかります。組織目的、貢献意欲、コミュニケーションの円滑化を考えることで、より良い成果、サービスが提供できるようになるのではないのでしょうか。